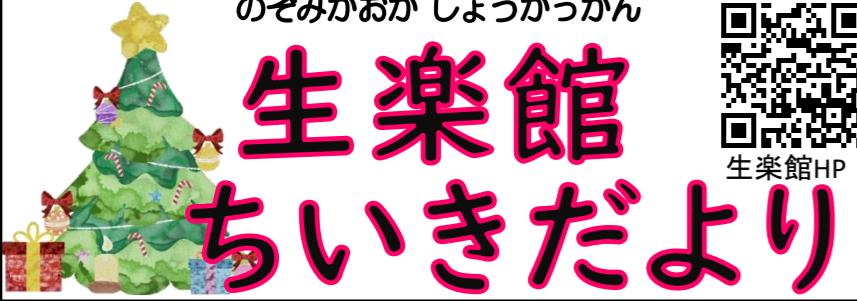


のぞみがおか しょうがっかん



【287号】2025.12.1
のぞみが丘校区コミュニティセンター 担当 片岡 久加
〒838-0107 小郡市希みが丘5-2-17 のぞみが丘小学校内
TEL/FAX 75-6607.080-7246-3061
休館日: 12/21(日)、28(日)~1/4(日)、
1/12(月・祝)、18(日)、31(土)

「生楽館ちいきだより」は、偶数月の1日に発行しています。

生楽館、公民館などに配置しているほか、生楽館ホームページにも掲載しています。



主催講座のご案内

※募集は、定員になり次第締め切ります
※お申込みは窓口、電話、それぞれの二次元コードからどうぞ。

お正月の

フラワーアレンジメント教室

12/26(金) 13:30~15:00

《場 所》のぞみが丘小学校 南校舎会議室4
《人 数》10人(小学生以下は保護者同伴)
《受講料》100円
《材料費》2400円
《持ち物》お花用のハサミ
《申込締切》12/22(月)

*申込締切以降のキャンセルは材料費を負担していただく場合があります *昨年度の作品



お正月の花材を使って、お正月飾りのフラワーアレンジメントを作ります。自分で作ったフラワーアレンジメントを飾り、新年を迎えましょう。



しめなわリース作り

稻わらを編んで、我が家オリジナルのしめなわのリースを作ります。

12/13(土) 10:00~11:30

《場 所》のぞみが丘小学校 図工室
《人 数》20人(小学1~6年生)
*小学1~4年生は保護者同伴
《受講料》100円
《材料費》200円

*同伴の保護者も別に作成する場合は、受講料と材料費が必要です



はじめての プロギングウォーク (まち協環境部会共催)

プロギングとはスウェーデン語の拾う(plocka upp)とジョギングを組み合わせた言葉です。初詣をかねて、エコ活動をしながらウォーキングを楽しみましょう。

1/15(木) 9:30~11:30

《集 合》9:20 美鈴が丘公民館前
《受講料》無料
《持ち物》飲み物、タオル、軍手、あればトングなど



楽しく学ぶスマートホン教室

スマホの基本的な操作方法から、便利で楽しい活用の仕方まで教わります。
講座で使用するスマートフォンは、すべてこちらで準備します。



- ◆1回目: 1/29(木) マップやカメラを使ってみよう
インターネットやアプリを使ってみよう
- ◆2回目: 2/12(木) LINEを使ってみよう
LINEを使いこなそう【災害対策編】
- ◆3回目: 2/26(木) スマホの詐欺対策
初めての生成AI
- ◆4回目: 3/12(木) スマホで健康管理【フレイル予防編】
個別相談会

《時 間》10:00~12:00
《場 所》のぞみが丘小学校
南校舎会議室4
《人 数》20人
《受講料》400円(4回分)
*初回に集めます



美化作業を行いました

10月4日(土)に、生楽館定期利用サークルの皆さんと美化作業をしました。利用する部屋の備品や、出入口など、普段なかなか手の行き届かない所までとても綺麗になりました♪



子どもの居場所づくり

のぞみがおか生楽館では、小学校の昼休みに子ども達の居場所の一つとして生楽館の事務所のある部屋を「なかよしルーム」として開放しています。30分ほどですが、この「居場所」で、子ども達の様子を見守ったり、一緒に折紙をしませんか?興味のある方は、生楽館までお声かけください。



地域/まち協からのお知らせ

12/6(土) プチ運動会(青少年育成部会)
1/11(日) どんど焼き(どんど焼き実行委員会)
2/7(土) お菓子作り(青少年育成部会)
※まち協イベントへの申込み先
のぞみまち協事務局 (☎75-6607)

市内コミュニティセンターの
施設の空き状況確認、予約が
オンラインでできます。ご活用ください。
※生楽館の特別教室は窓口対応のみ



まち協防災部会主催

「校区版地域防災訓練」

11月16日(日)に「校区版地域防災訓練」が行われました。震度6強の地震が発生し、建物の倒壊や火災も発生したという場面を想定し、訓練を行いました。



防災コラム【第4号】

大規模地震に備える④
(命を守るために取るべき行動)

大規模地震が発生したときに最も重要なことは、「自分の命を自分で守ること(自助)」です。地震による死亡の原因で最も多いのが、倒壊した家屋や外壁等の下敷きになっての圧死、次いで家具等の転倒や移動による衝撃での大量出血による失血死/ショック死です。このような重大な事態にならないためには、家庭内での「日頃の備え」と「とっさの行動」が必要です。「日頃の備え」として最も効果的なのは、家具などを固定することです。様々な事情で固定することが難しい場合は、棚に物を積み上げない、家具が倒れても下敷きにならない場所で就寝するなど工夫しましょう。また、揺れが収まるまで身を隠す安全な場所を、あらかじめ家族で話し合って数か所決めておきましょう。「とっさの行動」としては、揺れが始まったら直ちにテーブルの下など、あらかじめ決めていた最も近い安全な場所で姿勢を低くし、手で頭を覆うようにしましょう。特に小さいお子さんには隠れる場所をしっかり教え、時々は練習することで「とっさの行動」に繋がる可能性が高くなります。

防災士 山田

裏面もご覧ください